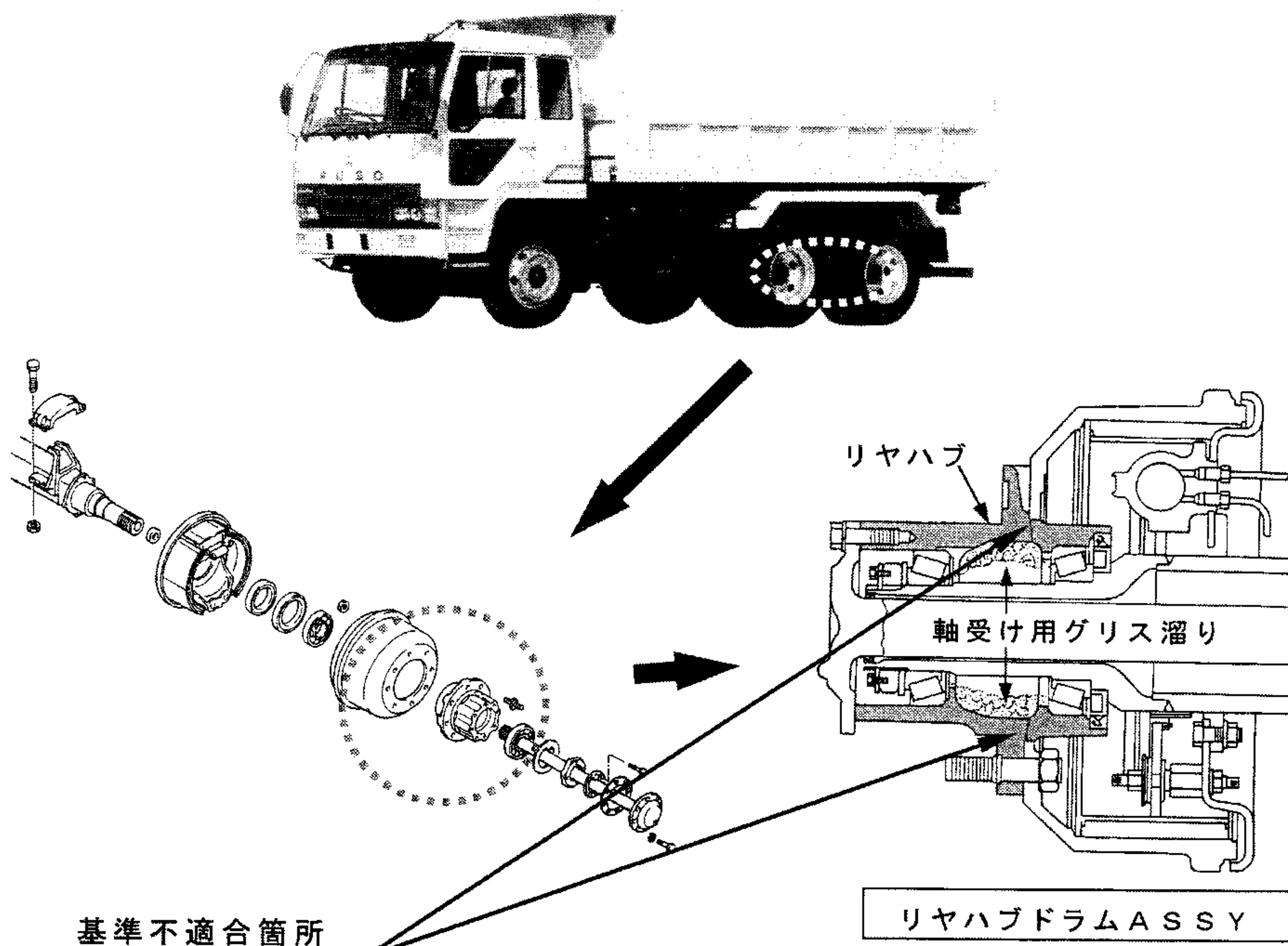


改善箇所説明図



リヤハブのフランジ付け根部の強度が十分でないため、旋回頻度の高い走行を繰り返した場合等に、当該部分に亀裂が発生するものがある。また、初期の車両において、フランジ付け根部付近の加工不良などの要因が重なると応力が集中し、この亀裂の発生が早まる可能性がある。そのため、そのままの状態で使用を続けると亀裂が進行し、最悪の場合、当該部分が破断して走行不能となるおそれがある。

改善の内容

全車両、リヤハブを対策品に交換する。

なお、対策品の全数供給に時間を要するため、暫定措置としてリヤハブの亀裂の有無を点検して、亀裂のあるハブは対策品に交換し、亀裂のない場合は、後日、対策品に交換する。

注：□は、交換部品を示す。

識別：作業完了車には所定の位置に「HD-19」の文字が記載されたシールを貼り付ける。

暫定処置：青色 恒久処置：白黄色

トラックの場合：運転席ドアリヤピラー部のストライカ下部。

バスの場合：左後部点検蓋内右上隅。